

# 1 無電柱化とは

無電柱化とは、電力線や通信線を道路の地下空間に埋めることなどにより**道路から電柱、電線をなくす**ことです。



整備前



整備後

# 2 整備範囲

- ◇ 整備範囲：たかの台本通り（小平市道第B-21号線）
- ◇ 整備延長：約320m
- ◇ 道路幅員：5.46m～6.00m

※本事業は、東京都の無電柱化チャレンジ支援事業（補助制度）を活用して実施しています。



### 3 無電柱化の目的



出典：「無電柱化の推進」（国土交通省）  
<https://www.mlit.go.jp/road/road/traffic/chicyuka/index.html>

#### (1) 都市防災機能の強化（防災）

災害時の電柱の倒壊をなくし、道路の寸断を防止することで、避難や緊急車両の通行の確保を図ります。

#### (2) 安全で快適な歩行空間の確保（安全）

通行の妨げとなる電柱をなくすことで、歩行者はもちろん、ベビーカーや車いす利用者が移動しやすい歩行空間の確保を図ります。

#### (3) 良好な都市景観の創出（景観）

視線を遮る電柱や電線をなくし、良好な景観の創出を図ります。

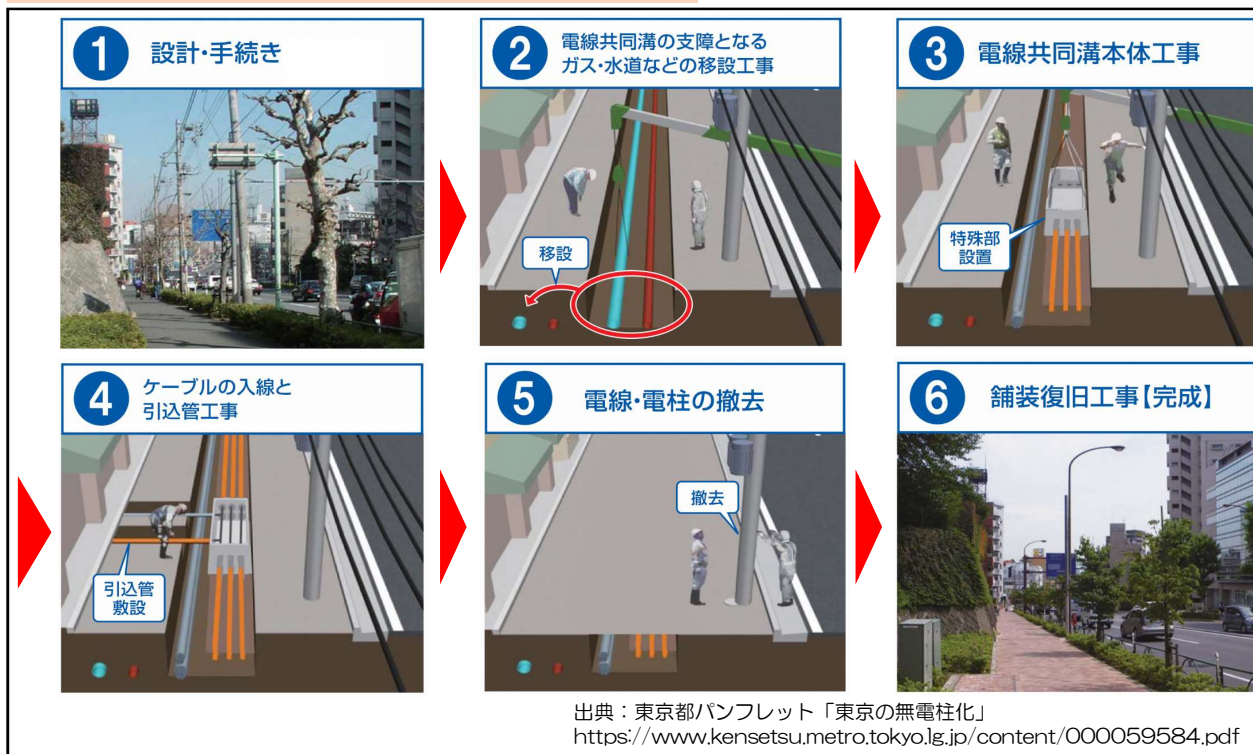
#### (4) まちのにぎわいの創出（まちのにぎわい）

まちを美しくし、まちのにぎわいの創出を図ります。



出典：「無電柱化の推進」（国土交通省）  
<https://www.mlit.go.jp/road/road/traffic/chicyuka/index.html>

### 4 無電柱化の流れ



<たかの台本通りの場合>

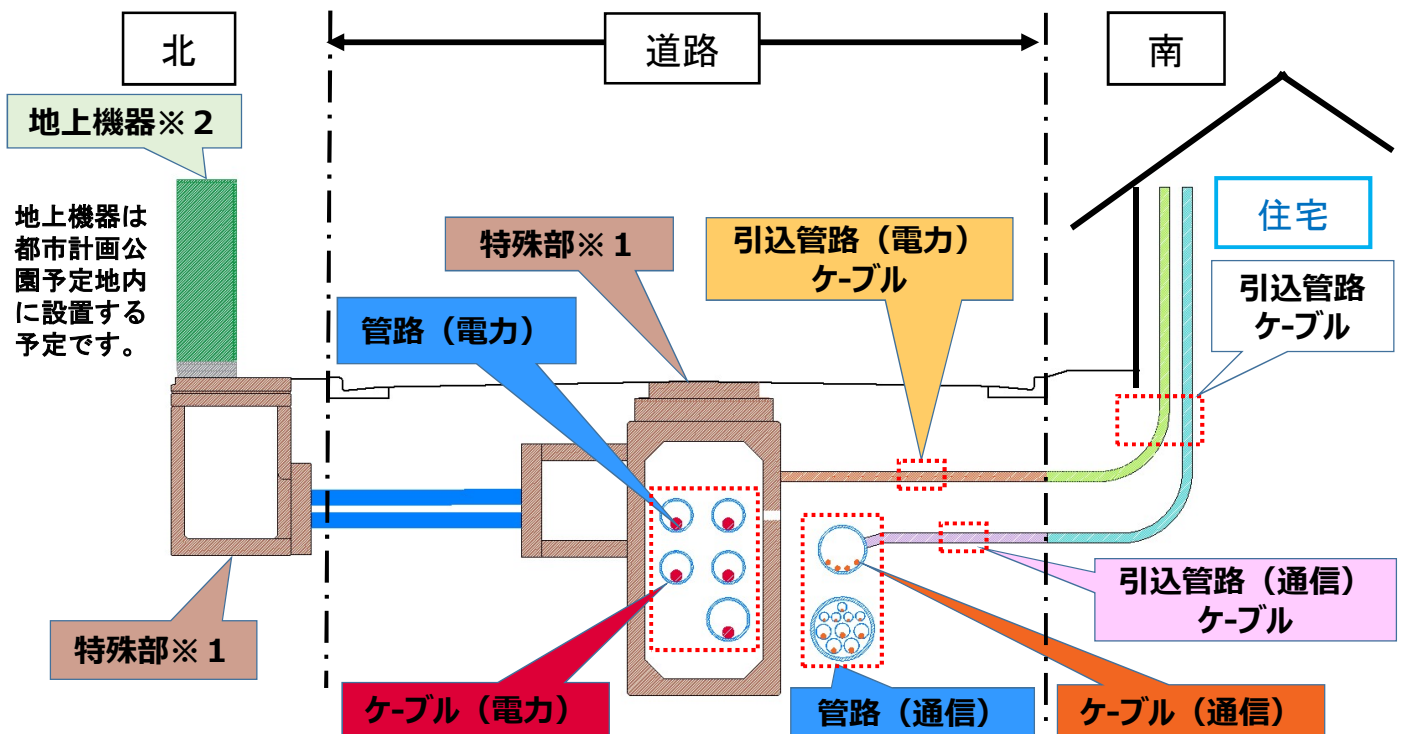
①令和2～4年度（実施済） ②令和5年度（予定）

③～⑥令和6年度以降（予定）

（③は2年間、④は1年間、⑤・⑥は1年間を想定しています。）

## 5 整備イメージ

○たかの台本通りでの無電柱化整備



- ※1 特殊部……地中にケーブルを入れたり接続などの作業をするためのコンクリート製の箱です。
- ※2 地上機器…電圧を変換したり電気の流れを変えるために必要な箱状の機器です。

## 6 施工イメージ

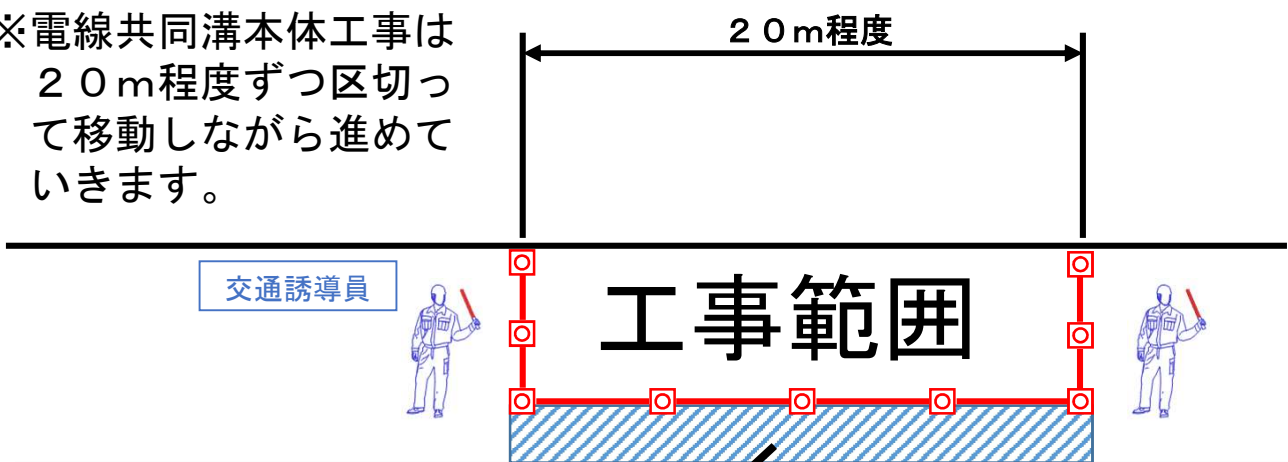
<特殊部の設置>

<管路の設置>



## 7 歩行者の通行について（イメージ）

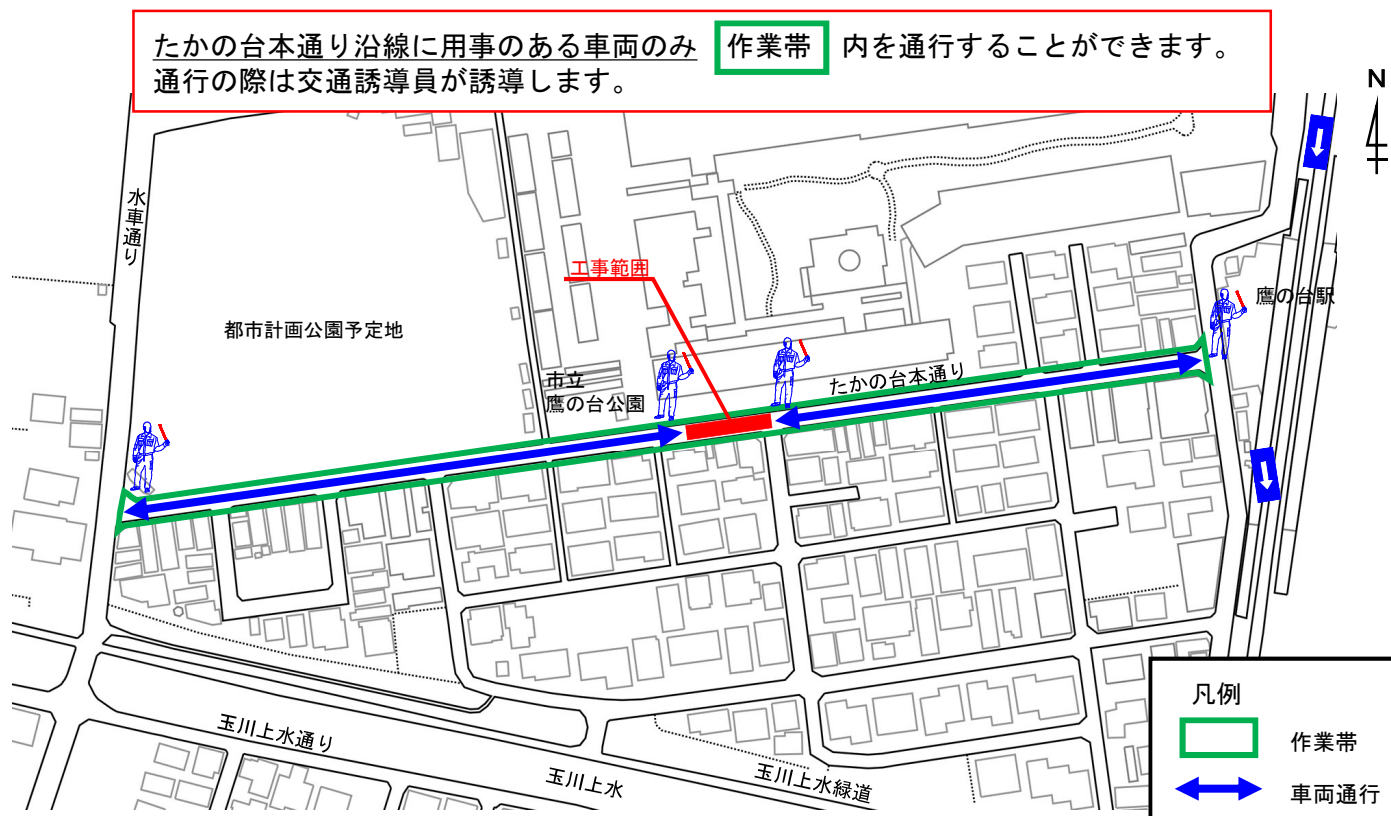
※電線共同溝本体工事は  
20m程度ずつ区切って  
移動しながら進めて  
いきます。



歩行者・自転車通行路  
歩行者、自転車の通行は可能です。

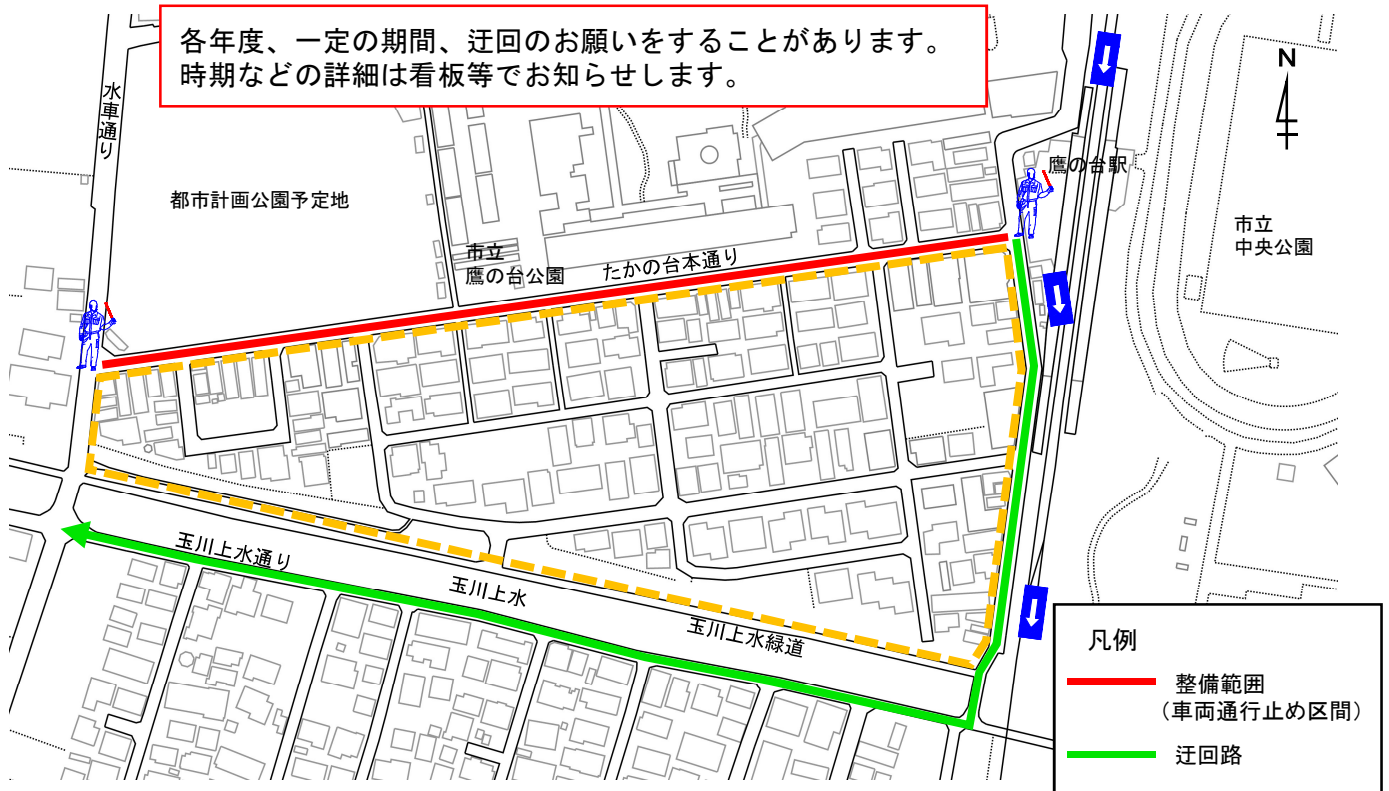
## 8 車両交通規制図（イメージ）

たかの台本通り沿線に工事のある車両のみ **作業帯** 内を通行することができます。  
通行の際は交通誘導員が誘導します。



※電線共同溝本体工事は20m程度ずつ区切って移動しながら進めていきます。

## 9 通過車両迂回路図（予定）



- ※ 黄色い点線の範囲内の私道については、関係者の方以外の通行はご遠慮ください。
- ※ 迂回路については、変更する可能性があります。

## ご理解とご協力をお願い

無電柱化整備事業は、数年間に渡って複数回の**道路掘削工事**が必要となります。

工事による音、振動については、影響を最小限に抑えるよう努めてまいります。

円滑に事業を進めるため、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。